

## 発生動向の概況

夏の感染症に引き続きご注意ください。咽頭結膜熱(プール熱)は、過去 10 年で最多のペースで発生しており、中予で依然多発しています。例年 8~9 月にかけて流行のピークを迎える疾患ですので、今後の動向に注意し、タオルの共用を避け、手洗い・うがい等の感染予防を励行してください。手足口病は南予で多発していますが、例年に比べ発生頻度が低い状態が続いています。髄膜炎などの中枢神経合併症の発生頻度が高いエンテロウイルス 71 が検出されていますので、高熱、頭痛、嘔吐等の症状がある場合には早めに医療機関を受診しましょう。ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)は多発していますが、県下全域で減少傾向に転じています。

流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は四国中央地区からの患者報告数は減少してきましたが、八幡浜地区で増加しています。流行性角結膜炎は中予及び今治、八幡浜地区で多発し、増加傾向です。マイコプラズマ肺炎は南予で多発しています。インフルエンザは大幅に減少しましたが、依然患者報告は入っていますので注意して下さい。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が続いています。夏場を迎え細菌が繁殖しやすい気候となりました。体調管理に注意し、食品の適切な管理と手洗いを励行してください。

後天性免疫不全症候群の届出が例年に比べ多くなっています。HIV ウイルスは感染力が弱いため、適切な予防策を講じれば感染を未然に防ぐことができます。病気について疑問や不安をお持ちの方は、各保健所で相談、検査を受付していますのでご連絡ください。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 3 例 (O157)  
四類感染症 : A 型肝炎 1 例  
五類感染症 : ウイルス性肝炎 2 例 (B 型 1 例、C 型 1 例)  
後天性免疫不全症候群 1 例 (無症候期)  
〔40 歳代男性 感染地域 - 国内 感染経路 - 異性間性的接触〕

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	→ 1.8	過去 10 年間で一番多発している。依然中予で流行している。
手足口病	→ 0.8	ほぼ横ばいで推移。南予で多発。
ヘルパンギーナ	→ 4.5	多発しているが、県下全域で減少傾向。
流行性耳下腺炎	→ 1.3	ほぼ横ばいで推移。四国中央地区は減少したが、八幡浜地区で増加。
流行性角結膜炎	→ 4.5	増加傾向。今治、八幡浜地区および中予で多発。
マイコプラズマ肺炎	→ 1.3	例年に比べ多発している。特に南予で多発。

解析評価委員のコメントから

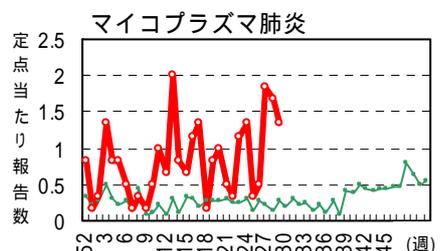
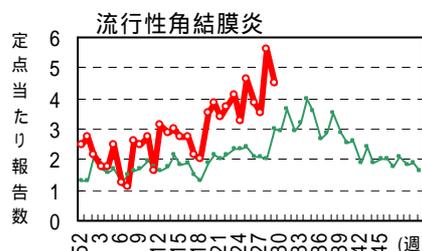
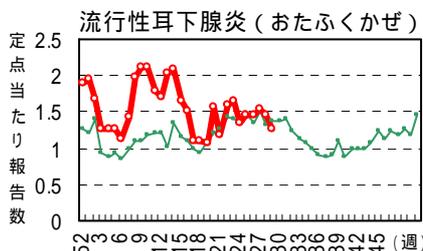
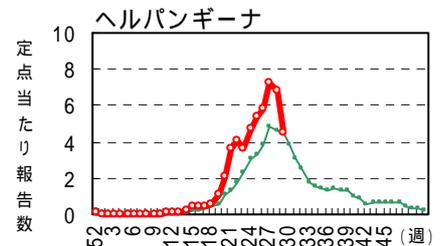
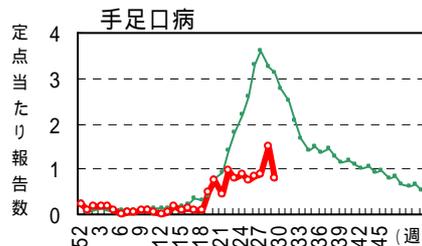
咽頭結膜熱：アデノウイルス感染症は多いのですが、咽頭結膜熱の診断基準を満たす症例はそれほど多くありません。(中予)

手足口病：南予、特に宇和島で多発しています。髄膜炎は見なくなりましたが、外来では時々見えています。(南予)

流行性角結膜炎：県下全域で増加しています。宇和島のみが発生していない調査結果ですが、実際には大人などでは時々見えています。(南予)

マイコプラズマ肺炎：南予で多発しています。なおも当科ではマイコプラズマの入院は続いています。(南予)

過去 30 週の動向 ( → : 過去 30 週の動向、 → : 過去 10 年の平均 )



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。  
本感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

病原体検出情報

平成 18 年 7 月 26 日現在

コクサッキーA4 型が、東・中予地区のヘルパンギーナ、下気道炎、熱性疾患等の患者から多く検出されています。また、発疹症 2 例からはエコーウイルス 5 型が検出されました。

上・下気道炎、熱性疾患患者からアデノ 3 型が検出されました。全国的には咽頭結膜熱患者からもアデノ 3 型が検出されています。

手足口病患者報告は横ばい状態で推移していますが、定点からの検体は多くありません。

単純ヘルペス 1 型が第 24 週以降検出されており、現在検査中の検体にもヘルペス感染疑いのものが目立っています。また、ムンプス、下気道炎、発疹症、結膜炎と多様な疾患からの検体が搬入されています。A 群溶レン菌や夏季の多様なウイルスによる感染症の流行がうかがえます。

下表には示していませんが、第 30 週の感染性胃腸炎患者からカンピロバクターが 1 件検出されました。

過去 7 週 検出病原体

(6 月 5 日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
23	6/5~6/11	四国中央	ヘルパンギーナ	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
		西条	ヘルパンギーナ	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
			上気道炎	インフルB、アデノ3	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	コクサッキーA2	咽頭ぬぐい液	2
24	6/12~6/18	四国中央	ヘルパンギーナ	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
			単純ヘルペス 1、コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1	
		松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	2
25	6/19~6/25	松山市	発疹症・不明発疹症	エコー 5	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			下気道炎	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	アデノ 3	咽頭ぬぐい液	1
26	6/26~7/2	松山市	不明熱	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	2
			不明熱	アデノ 3	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	単純ヘルペス 1	咽頭ぬぐい液	1
27	7/3~7/9	松山市	発疹症・不明発疹症	エコー 5	咽頭ぬぐい液	1
			A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	単純ヘルペス 1	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検出病原体	2006							合計
	2	3	4	5	6	7		
コクサッキーA2				2	2			4
コクサッキーA4			1	3	11			15
コクサッキーA9				1				1
コクサッキーA10		1		2				3
エコー 5					2			2
エコー 25		1						1
ポリオ1				1				1
ポリオ2				1				1
エンテロ71				1	1			2
インフルAソ連	6	8	3					17
インフルA香港	10	2						12
インフルB		1	7	5	2			15
パラインフル3				1				1
RS		1						1
ムンプス	3	4	2	2				11
ロタ	16	11	6	1				34
アストロ		1	3	2				6
ノロ	9	3	1	1	3			17
サポ	1	3	2					6
アデノ	2							2
アデノ 1		1						1
アデノ 2	1		2					3
アデノ 3	2	1	3	2	5			13
アデノ 5	1							1
アデノ 6			2					2
単純ヘルペス 1	1				2	1		4
ウイルス計	52	38	32	25	28	1		176
細菌								
カンピロバクター	1	1						2
A群溶レン菌	1	1	1	1	1	1		6
細菌計	2	2	1	1	1	1		8

臨床診断名別検出結果 (2006年5月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキーA2								1	1	2		4
コクサッキーA4					9			1		4		14
コクサッキーA9											1	1
コクサッキーA10					2							2
エコー5											2	2
ポリオ1								1				1
ポリオ2								1				1
エンテロ71							2					2
インフルB	3							1	2	1		7
パラインフル3				1								1
ムンプス						2						2
ロタ			1									1
アストロ			2									2
ノロ			4									4
アデノ 3								1	1	4	1	7
単純ヘルペス1					1				2			3
ウイルス計	3		7	1	12	2	2	6	6	11	4	54
A群溶レン菌		3										3
細菌計		3										3

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 29 週 (2006.7.10 ~ 7.16)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎				
保健所別	四国中央			3		6	2	1		1			7	7	-	-									四国中央
	西条			3		6	5	2		3			30	3											西条
	今治	1		1		2	5	2		2			30	8		16									今治
	松山市	2		40		11	52	12		11			57	14		8	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	松山			18		5	15	9		2			20	1		2									松山
	八幡浜			2		4	8	7		1			19	13		10									八幡浜
	宇和島			1		1	10	13		3			4	1											宇和島
週推移	愛媛県	3		68		29	122	50		30			14	37											愛媛県
	1週前	21	3	72		42	149	66		55			34	37											1週前
	2週前	25		81		51	190	79		32			23	41											2週前
	3週前	25		94		53	164	125		31			27	33	1										3週前
年齢別	0-5ヶ月					1		1		1															0
	6-11ヶ月			2		6	5	2		1			28												1-4
	1			5		18	10	5					8												5-9
	2			7		17	10	4																	10-14
	3			14		5	12	5		2															15-19
	4			10		4	13	7		4															20-24
	5			14		4	15	5		3															25-29
	6			5		4	14	3		1															30-34
	7	1		4		4	10	1																	35-39
	8			2		4	3	2																	40-44
	9			1		1	2	1																	45-49
	10-14			4		3	9	1		1															50-54
	15-19	2				2																			55-59
	20-29 <sup>5)</sup>																								60-64
	30-39																								65-69
	40-49																								70-
	50-59																								
	60-69																								
	70-79 <sup>6)</sup>																								
	80-																								

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			1.0		2.0	.7	.3		.3			2.3	2.3	-	-									四国中央
	西条			.5	1.0	5.8	.8	.3	.5	.8			5.0	.5											西条
	今治	.1		.2	.4	1.2	1.0	.4		.4			6.0	1.6		16.0									今治
	松山市	.1		3.6	1.0	4.7	1.1	1.0	.2	1.6			5.2	1.3		2.7	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	松山			4.5	1.3	3.8	2.3		.5	2.0			5.0	.3		2.0									松山
	八幡浜			.5	1.0	2.0	1.8	.3	1.0	.5			4.8	3.3		10.0									八幡浜
	宇和島			.3	.3		2.5	3.3	.8	.3			1.0	.3											宇和島
	愛媛県	.0		1.8	.8	3.3	1.4	.8	.4	1.0			4.5	1.3		4.5									愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 28 週 (2006.7.10 ~ 7.16)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
四国中央					9	3	1		1			7	12	-	-							四国中央
西条	1			2	39	1	1	3	6			32	2									西条
今治	14		3	8	6	6			7			49	8		11							今治
松山市	6	3	41	21	63	31	8	11	11			86	19	1	13							松山市
松山			22	2	22	8	2	3	6			34	4		5							松山
八幡浜			1	3	10	3	14	16	5			37	7		16							八幡浜
宇和島			5	6		14	29	1	1			9	2									宇和島
愛媛県	21	3	72	42	149	66	55	34	37			254	54	1	45		1	10				愛媛県
1週前	25		81	51	190	79	32	23	41			270	57	2	28				11			1週前
2週前	25		94	53	164	125	31	27	33	1		214	54		31				3			2週前
3週前	31	1	64	81	161	106	27	13	34			198	54	1	37		1		2			3週前
0-5ヶ月		1			2	3			1			2			1		1					0
6-11ヶ月			1		16	4	2		23			16							1			1-4
1			7		20	12	13		13			70		3					5			5-9
2			14	2	16	12	11	1				59		5	2				3			10-14
3		2	12	3	15	14	13	6				39		8								15-19
4	1		9	8	25	8	9	9				25		13	2							20-24
5	1		10	6	15	7	5	8				23		10	3							25-29
6	2		4	8	7	3	1	3				12		9								30-34
7	2		7	8	8	1	1	5				4		5								35-39
8			4		10	1		1				2		1								40-44
9	1		2	1	3	1						1			1							45-49
10-14	10		2	5	10				1			1			3							50-54
15-19	4				1										4							55-59
20-29 <sup>5)</sup>				1	1										8							60-64
30-39															7							65-69
40-49															3							70-
50-59															8							
60-69															1							
70-79 <sup>6)</sup>															3							
80-																						

定点当たり報告数

四国中央					3.0	1.0	.3	.3			2.3	4.0	-	-								四国中央
西条	.1			.3	6.5	.2	.2	.5	1.0		5.3	.3			11.0		1.0					西条
今治	1.8		.6	1.6	1.2	1.2			1.4		9.8	1.6										今治
松山市	.4	.3	3.7	1.9	5.7	2.8	.7	1.0	1.0		7.8	1.7	.3	4.3								松山市
松山			5.5	.5	5.5	2.0	.5	.8	1.5		8.5	1.0		5.0								松山
八幡浜			.3	.8	2.5	.8	3.5	4.0	1.3		9.3	1.8		16.0								八幡浜
宇和島			1.3	1.5		3.5	7.3	.3	.3		2.3	.5										宇和島
愛媛県	.3	.1	1.9	1.1	4.0	1.8	1.5	.9	1.0		6.9	1.5	.1	5.6		.2	1.7					愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第28、29週 (2006.7.10～7.23)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																							
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス		(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ポツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症						
第28・29週報告数	愛媛県					3		1																	2																			
	保健所別	四国中央																																										
		西条																								1																		
		今治					1																																					
		松山市																																										
		松山							1																	1																		
		八幡浜																																										
宇和島					2																																							
週推移	愛媛	29週					2																		1																			
		28週					1		1																1																			
		27週					1																																					
		26週																																										
2006年累積数	愛媛県		3			10		4					1											1	1	3	1		1			6							3					
	保健所別	四国中央																						1																				
		西条																																										
		今治					2							1																														
		松山市		3			1		1																																			
		松山							3																	1																		
		八幡浜																																										
宇和島					7																																							

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。  
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.7.26集計)

# 愛媛県 結核発生状況速報 2006年 6月

## 新登録患者数

		活 動 性 結 核								マル初 <sup>1)</sup> (別掲)	非 定 型 抗 酸 菌 陽 性 (別掲)		
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活 動 性			治 療 中	治 療 中
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		治 療 中	治 療 中		
				総 数	初 回 治 療	再 治 療							
保 健 所 別	四国中央	1	1	1	1						1		
	西 条	2	1	1	1			1					
	今 治	4	3					1	2	1			
	松 山 市	7	6	5	4	1		1	1				
	松 山	3	1					1		2	1		
	八 幡 浜 宇 和 島	4 2	3 2	1	1			1 1	2 1	1			
愛媛県 合計		23	17	8	7	1	3	6	6		2		
年 齢 別	0-4												
	5-9												
	10-14												
	15-19												
	20-29	1							1				
	30-39	3	3	1		1			2		-		
	40-49	3	3	2	2		1				-		
	50-59	4	2	2	2				2		-		
	60-69										-		
70- 年齢不詳	12	9	3	3		2	4	3		2			
月 推 移	今 月	23	17	8	7	1	3	6	6		2		
	先 月	23	13	7	5	2	3	3	10		4		
	先々月	23	14	9	8	1	1	4	9		2		
愛媛県累計(2006年)		126	85	45	39	6	12	28	41		12		

## 2005年新登録患者数(速報値)

愛媛県 総数	270	187	104	91	13	31	52	83	12	62
--------	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----

## 新登録患者数年次推移

		2006年	2005年(速報値)		2004年		2003年		2002年	
		6月現在	患者数	罹患率 <sup>2)</sup>	患者数	罹患率 <sup>2)</sup>	患者数	罹患率 <sup>2)</sup>	患者数	罹患率 <sup>2)</sup>
保 健 所 別	四国中央	8	15	16.2	13	13.9	16	17.1	21	22.3
	西 条	13	34	14.3	35	14.7	46	19.2	54	22.6
	今 治	13	25	13.7	31	16.8	25	13.4	29	15.5
	松 山 市	39	93	18.1	89	18.6	89	18.6	105	22.0
	松 山	17	25	18.0	37	21.0	43	24.3	46	25.9
	八 幡 浜 宇 和 島	25 11	44 34	26.1 25.5	42 24	25.0 17.6	38 26	22.4 18.8	49 37	28.6 26.5
愛 媛 県		126	270	18.4	271	18.4	283	19.1	341	23.0

1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの

2) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は7月20日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第26、27週 (2006.6.26 ~ 7.9)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん <sup>2)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>	成人麻しん
26週	愛媛県	.4		2.5	1.4	4.4	3.4	.8	.7	.9	.0		5.8	1.5		3.9			.5		
	近畿県	香川県	.3	.1	1.5	.8	1.8	1.1	3.6	.4	.8			2.6	1.0		.3				
		徳島県	.1		1.0	1.2	2.0	1.7	4.8	.2	.8			3.7	2.3		.5				
		高知県			.6	1.0	1.7	1.5	.4	.2	1.0			2.8	.9		.3		.1	.1	
	全 国	.5	.0	1.3	1.9	3.5	2.2	1.4	.8	.8	.0	.0	4.2	.0	1.7	.0	1.2	.0	.1	.4	.0
	北海道	1.2	.1	1.6	2.6	1.9	3.1	.2	.3	.5	.0	.0	1.4	.0	2.7	.0	.8				
	東北	.7	.0	.7	1.8	3.0	2.5	.5	.9	.8	.0	.0	4.1	.0	1.7		.8	.0	.0	.7	.0
	関東	.0	.0	1.5	2.0	3.2	2.1	.7	1.0	.8	.0	.0	5.9	.0	1.8	.1	2.0		.1	.5	
	甲信越北陸	.1	.0	1.4	2.2	3.7	2.9	1.8	.5	.7	.0	.0	3.8		2.3	.0	.9	.0	.0	.5	
	東海	.0	.0	1.4	2.1	3.4	2.5	4.6	1.2	.9	.0	.0	3.3		1.5	.0	.8		.1	.3	
近畿	.1	.0	1.3	1.9	3.6	1.8	1.3	.6	.8	.0	.0	4.2	.0	1.3	.0	.9	.0	.1	.2		
中国四国	.3	.0	1.1	1.3	3.9	1.8	1.2	.6	.9	.0	.0	3.8	.0	1.7		1.2		.2	.3	.0	
九州沖縄	2.0	.0	1.0	1.5	4.5	2.0	.6	.6	1.1	.0	.0	3.5	.0	1.9	.0	1.5	.0	.1	.3	.0	

(2006.7.6集計)

27週	愛媛県	.4		2.2	1.4	5.1	2.1	.9	.6	1.1			7.3	1.5	3	3.5			1.8		
	近畿県	香川県	.1	.0	1.0	.6	2.3	.8	2.8	.4	.4	.0		3.3	1.8		.7				
		徳島県	.0		.8	1.1	2.1	1.1	5.8	.2	.9			3.3	.7						
		高知県			.9	.8	1.7	1.1	1.2	.2	.8			3.8	.7		1.3			.1	
	全 国	.3	.0	1.3	1.7	3.5	1.6	1.7	.6	.8	.0	.0	4.2	.0	1.7	.0	1.4	.0	.1	.4	.0
	北海道	.5	.1	1.7	2.9	2.2	2.7	.4	.2	.5			2.6	.0	2.3	.1	1.2				
	東北	.5	.0	.6	1.7	3.1	1.9	.4	.7	.7	.0		4.8	.0	1.8		1.0			.6	
	関東	.0	.0	1.6	1.7	3.0	1.7	.9	.7	.8	.0	.0	4.6	.0	1.6	.1	2.4		.1	.7	
	甲信越北陸	.0	.0	1.3	2.0	3.3	1.7	2.5	.3	.6		.0	4.2		2.5		1.3		.1	.4	.0
	東海	.1	.0	1.5	1.8	3.1	1.8	5.6	1.0	.9	.0	.0	4.1	.0	1.4	.0	.7	.0	.1	.3	.0
近畿	.1	.0	1.3	1.6	3.4	1.4	1.6	.5	.6	.0	.0	4.5	.0	1.4	.0	.7	.1	.1	.4	.0	
中国四国	.1	.0	1.0	1.1	4.0	1.3	1.3	.5	.8	.0		4.2	.0	1.5	.0	1.2		.1	.4		
九州沖縄	1.5	.1	1.1	1.3	5.1	1.4	.7	.5	1.0	.0		3.6		1.8	.0	1.7	.0	.1	.3		

(2006.7.12集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第26、27週 (2006.6.26 ~ 7.9)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																			
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス		(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2) ウエストナイル熱	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) バンコムマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) バンコムマイシン耐性腸球菌感染症
第26・27週報告数	全 国	7	7	1	1	216	1		3					11	2	2				4				22		22	7	2	1	3	3	28	2			21	6			
	四 国	愛媛県					1										1																							
		香川県					3																															3		
		徳島県																																						
		高知県			1															1																			1	
	ブ ロ ッ ク 別	北海道					2																	2		3		1				2								
		東北					18							10						1				2							1	1					2			
		関東	1	3			89	1		1							1							5		9	1			1		13					8	4		
		甲信越北陸	5				7								1	1							1		1			1			3						1			
		東海		1			28			1														6		1	2				1	2					1	1		
近畿			3		1	21			1													1		8	2					7	2					1				
中国四国		1		1		20											1					1				2										4				
九州沖縄					31											1							1			1	1	1								4	1			
週 推 移	全 国	27週	5	3		1	105			2				5	1	2				2			9		10	2	2	1	3	2	12				9	3				
	26週	2	4	1		111	1		1					6	1					2			13		12	5			1	16	2				12	3				
	25週	1	5	1		67			4	1	1			15	1	1							7		5	2	3		3	23	2	1			8					
	24週		4			72			4		4			21	1	2							1	6	10	4			1	16	1				13					
2006年累積数	全 国	29	212	43	15	984	38		220	13	15	1	1	160	21	12		2		1	29		2	205		352	124	94	8	86	73	629	45	8		312	45			38
	四 国	愛媛県		3			7			3					1		3							1		1	1	1		1		5				2				
		香川県					8			1		2	1												1	2				1	1					6				
		徳島県					14																			3										3	1			
		高知県		2	1					2												1				1		1				3				16				
	ブ ロ ッ ク 別	北海道					14	9		12	12					1							1	7		12	4	3		5	6	16	1			6	2			
		東北		5			93	2		9		2			91							2			9		13	8	4		5	4	21		1		19			3
		関東	15	87	27	11	266	13		43		5		1	5	9			1		15			62		154	32	36	6	28	26	339	18	4		87	16		14	
		甲信越北陸	7	14	3	1	57	4		20		1			37	2					2			20		9	12	8	1	10	4	30	6	1		11	3		3	
		東海	2	20	4	2	100	3		30	1	2			4	5						1		1	35		44	19	9		7	13	67	2	1		33	2		6
近畿		1	70	6	1	181	1		61		3			2	3	1						1	6		91	33	11	1	10	14	118	13	1		42	3		6		
中国四国		2	8	1		119	1		31		2	1		10		5						2			15	10	10		13	4	23	3			42	7		2		
九州沖縄	2	8	2		154	5		14					11	1	6						1			14	6	13		8	2	15	2			72	12		4			

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.7.12集計)